

中部学生バドミントン選手権大会新型コロナウイルス感染予防にむけて

2021年2月5日中部学生バドミントン連盟はじめに本大会開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する政府の措置、「社会体育施設の再開に向けた感染拡大防止ガイドライン」（スポーツ庁作成）、

『新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン』（日本バドミントン協会作成）、ならびに大会会場より求められる措置に従うことが前提です。

その上で、以下の事項を遵守します。

1. 大会参加にあたっての遵守事項

(1) 次の事項に該当する場合は、自主的に参加を見直してください

- 1) 体調がよくない(例：37.5度以上の発熱、倦怠感、咳、喉の痛み、味覚・嗅覚等の症状がある)
- 2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- 3) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

(2) 体育館入場時に検温を行う

- 1) 37.5度以上の発熱がある場合、入場を断る

(3) 大会前後の感染の恐れのある行動を控える

- 1) 各自で大会出場の2週間前から出場前日までの健康チェックを行う
- 2) 各自で大会出場最終日から2週間の健康チェックを行う
- 3) 大会出場の2週間前から大会出場最終日の2週間後の期間の間、濃厚接触に該当する可能性がある場面が合った場合、それを記録する

(4) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒等による日常の感染予防の実施

(5) 他の参加者、大会関係者等との距離の確保(できるだけ2m以上、最低1m)

- 1) 集合時、入退場時の密集を回避する
- 2) 観戦時の隣席との身体的距離を確保する

(6) 大きな声での会話や応援の禁止

(7) 参加者把握のため、氏名・連絡先等の書類を提出する

(8) マスクの持参・着用

競技を行っていない時、会話をする時には必ずマスクを着用する

(9) 感染防止のために主催者が決めた措置の遵守、主催者の指示に従う 2. 大会参加者に関する留意事項

(1)大会当日に自宅で検温し、午前 8 時 30 分までに google フォームでの健康チェックシートを提出する

(2)観客席とアリーナへの出入り口にアルコール等の手指消毒剤を設置するので、出入りの際は必ず手の消毒を行う

(3)棄権時は、会場に行かず、以下の問い合わせ先にご連絡下さい。

中部学生バドミントン連盟 久高理夢

携帯電話 080-9488-9918

(4)外履きは袋に入れて自分で管理し、下駄箱は使用しない

(5)試合以外では、必ずマスクを着用する(コートに入る直前までマスクを着用し、試合終了後はコートを出たらすぐにマスクを着用する)

(6)更衣室は基本的に使用しない

(7)接触確認アプリ(COCOA)や各地域の通知サービスを利用する等、各自対策を行う

(8)観客席では、原則上下左右の席を空ける等、間隔をあけて座る

(9)観戦は、大学ごとに指定されている観客席で行い、席は移動しない

(10)観戦中の応援は、声を出さず拍手などで行う。席を移動しての応援はしない

(11)ウォーミングアップは他者と距離を空けて行う

(12)コートへの入退場は、それぞれ指定された時間に、速やかかかコートに集合する(移動の際は 2m 以上の間隔を空ける)

(13)コートサイドにはかごやドリンクケースを設置しないので、バッグ等を持参し、ドリンクも各自のバックに収容する。飲み物をこぼした時は、モップ等で拭き取る(自分のタオルを使用して拭かない)

(14)ラケット・タオル等の用具の貸借はしない

(15)汗をコート内やコートサイドに投げない

(16)床に落ちてしまった汗拭きは、モップもしくは所定の用具を使用する

(17)シューズの裏を手で拭かない(床の滑り具合が気になる方は、あらかじめ雑巾などを用意する。雑巾等の貸借はしない)

(18)意識的に試合中の声出しはしない

(19)プレーヤー同士やコーチとハイタッチ等の接触を行わない

(20)コーチングは一定の距離を保ち、必要最小限に短時間で行う

(21)マスクを始めゴミはすべて持ち帰り自宅で処分する

(22)自身の試合・役割(敗者審判等)が終了したら、観戦や応援をせず、速やかに帰宅する

3. 競技中の確認事項

(1)主審、線審、得点係等はマスクを着用する

(2)試合終了後、線審または得点係は、線審席・コーチ席・得点板等を消毒し、モップをかける

(3)挨拶の際は十分な距離を取り、選手同士の握手は行わない

(4)コールは必要最小限とする

⇒「プレイ」「フォルト」「レット」「ゲーム」等のみで行う(本大会では主審と線審を兼任してもらうため、スコアシートを記入している方が指定のコールのみをする)

⇒線審は、指定の合図を行い、コールをしない

⇒得点板があるので、ポイントのコールをしない

(5)シャトルの交換は、選手がシャトルを直接筒から取り出す。使用したシャトルは、選手が回収ボックスに入れる

(6)1時間毎に5分の換気を行う

4. その他留意事項

(1)退場の際は、使用した観客席を各自で除菌し退場する

(2)審判・観客として来場される方は、あらかじめ氏名・住所・携帯番号・メールアドレス等を中部学生バドミントン連盟に連絡し、選手と同様に健康状態確認アンケートに回答

(3)飲食中は他者と距離を置き、対面での飲食は避ける

(4)上位対戦までは敗者審、各日程の初回のみパンフレット記載の大学の方宜しくお願い致します。尚、最終日に関しましては準決勝で負けた大学の方が決勝、三決の審判を行うようにお願いします。

※人数が足りないなどがございましたら本部までお越しく下さい。

5. 大会費返金について

(1)新型コロナウイルス感染症、感染拡大防止政策(緊急事態宣言下)による中止の場合のみ返金とする。

以上留意事項についてのお問い合わせは以下へお願いします。

中部学生バドミントン連盟 委員長 久高理夢

携帯電話 080-9488-9918 副委員長 小林修誠

携帯電話

090-6803-1025

【以下のチェックリストは安全に大会を行うためにご活用ください。提出は不要です。】

- 外出前に検温を行い、37.5℃以上ある場合や、体調がすぐれない場合には参加を中止する。
- 観戦は、指定された場所で行い、席は移動しない。
- プレー中の選手を除いて常時マスクを着用する。
- プレーヤーはゲーム中に大きな声を出さない。
- プレーヤー同士やコーチとハイタッチ等の接触を行わない。
- ウォーミングアップは、距離を空けて行う。
- コートへの入退場時は一定の距離を保った上で、指定のコートに入る。
- 挨拶の際は十分な距離を取り、審判・選手と握手は行わない。
- コートサイドには各自バッグ等を持参し、飲み物も各自のバッグにいれておく
- ラケット、タオルの貸借をしない。
- 汗をコート・コートサイドに投げることは絶対にしない。
- 汗拭きはモップもしくは所定の用具を使用し行う。
- 飲料を万が一溢したときにはモップで拭き取る（自身のタオルを使用しない）。
- コーチングは一定の距離を保った上で、必要最小限に短時間で行う。
- 全てのゴミの持ち帰り自宅で処分する。